



令和7年度全国学力・学習状況調査結果のまとめ

文部科学省が実施した令和7年度全国学力・学習状況調査の結果が発表され、全国の各学校へ調査結果が提示されました。対象は3年生で、4月15日（火）に理科、生活習慣などの実態を把握するための生徒質問調査、4月17日（木）に国語、数学を実施しました。本校生徒の傾向を全国・県の調査結果と比較しながらまとめました。その結果を報告させていただくとともに、今後の教育活動に活用していきたいと思います。

◇国語

国語に関する全体的な能力は全国・県平均と比較するとやや高く、日頃の学習に対する効果が表れていると考えられます。特に、記述式の問題の正答率が高く、根拠を明確にして自分の考えを伝える意識が高いことが窺えます。今後も、自分の考えを表現する力を付けながら、言葉の特徴や使い方に関する知識を身に付ける活動を授業に取り入れるなど、教科として授業を工夫していきます。

◇数学

数学に関する全体的な能力は全国・県平均と比較すると高く、日頃の学習に対する効果が表れていると考えられます。特に、一般的に苦手とされている図形や記述の問題の正答率が高く、普段の学習に対する取り組みの高さ、筋道を立てて説明する授業の効果の表れであると考えられます。当然、苦手とする生徒も一定数いるため、今後も基礎的な計算力を付けながら、自分の言葉で筋道を立て、根拠を明確にしながら説明したりする力が付くように、教科として授業を工夫していきます。

◇理科

理科に関する全体的な力は全国・県平均を上回っており、日頃の学習に対する効果が表れていると考えられます。特に、知識を問う問題や実験の結果を分析して解釈する問題の正答率が高く、科学的に探究する活動を通して科学的な思考力、判断力、表現力等が身についていることが窺えます。今後も深い学びを実現していくために、生徒の探究心を高め、知識を習得し、思考・判断につなげ、応用する力が身につくような授業づくりに努めています。

◇質問紙調査

この項目は、全国や神奈川県の中学生の生活状況や学習への取組状況などについての質問の回答をデータ化しています。梅田中学校の特徴が出ていると思われる部分について分析しました。

○「学校の授業時間以外に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」という質問に対して、平日は2時間以上または3時間以上、休日は2時間以上、3時間以上または4時間以上といった長時間勉強していると答えた生徒は、全国・県平均ともに大きく上回っています。

このことから、普段から計画的に勉強時間を確保しようと努めている生徒が多いことが分かります。○「自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表しましたか」、「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」という質問について、どちらも肯定的な回答をした生徒が84%を超えており、生徒自身が「何ができるようになるか」という目的や、「何を学ぶか」という学習内容だけでなく、「どのように学ぶか」という学びの過程の質を意識して学習に取り組んでいることが窺えます。また、「分からないことや詳しく知りたいことがあったとき、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか」という質問について、「できている」「どちらかというとできている」と回答した生徒が、全国・県平均ともに上回っています。

○「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方につづいたりすることができていますか」という質問に対して、肯定的に回答した生徒が92%を超えており、全国・県平均を上回っています。また、「授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか」という質問に対して、肯定的に回答した生徒は95%を超えており、自他ともに大切にできる仲間づくりにつながっていると考えます。

○「自分には、よいところがあると思いますか」という質問に対して、肯定的に回答した生徒は9割、「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」という質問に対して、肯定的に回答した生徒は96%を超えており、それぞれ全国・県平均を上回っています。しかし、「困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」という質問に対して肯定的に回答した生徒、「友達関係に満足していますか」という質問に対して肯定的に回答した生徒は、共に全国・県平均を1~3%ほど下回っています。このことから、自分のよいところは認められているが、大人や友達に対して、もっと話を聞いてほしい等の要望があることが窺えます。

私たち梅中教職員は梅中生徒の特質を受け止めた上で、良い点については更に伸ばすため、足りない点についてはどう改善していくかという視点を持ち、改めて子どもたちをどのように育んでいったらより良いかを考え、子どもたちの豊かな人生をバックアップできるよう教育活動に取り組んでいきたいと思っています。ご家庭においても、この結果分析について話題にしていただければと思います。

夢を拓く講演会 =スティールパン演奏=

11月26日（水）に『夢を拓く講演会』を開催しました。例年この時期に開催されているこの講演会は、皆さんのが日頃なかなか触れることのできない未知の世界を体感し、未来に羽ばたく手がかりにしてほしいという願いが込められている行事です。

今年は、カリブ海に浮かぶ島国「トリニダード・トバゴ」で生まれた楽器「スティールパン」を演奏する7人グループ PAN NOTE MAGIC の皆さんによる演奏会でした。

ドラム缶から生まれた楽器スティールパンは、世界で一番人の心を癒やす楽器と言われているそうです。楽器そのものを初めて見たという生徒も大勢いましたが、演奏が始まるとやいなや、その美しい音色に魅了されました。国内だけでなく、世界でも活躍している PAN NOTE MAGIC さんの演奏に体育館は演奏ホールに一変し、『ジブリメドレー』や『アメイジンググレイス』『ベートーベンの歓喜の歌』など、一度は聞いたことのある曲も演奏していただきました。また、楽器やスティールパンが生まれるまでの歴史をわかりやすく紹介していただき、良い勉強となりました。最後には、PAN NOTE MAGIC さんの演奏に合わせて、全校生徒でバンダナを振って参加。会場が一体感を持って音楽を楽しみ、心躍るひとときとなりました。

魅力ある演奏と参加型のパフォーマンスとなった今年の『夢を拓く講演会』は、みんなが心から楽しむ素敵な演奏会で、あっという間の一時間でした。



◇生徒活動の記録◇

【社会】 中学生の税についての作文 藤沢税務署長賞

【美術】 読書週間第63回茅ヶ崎市児童・生徒ポスター展
金賞
防火ポスターコンクール
最優秀賞 優秀賞
入選



★地区美術作品展★

11月15日（土）～12月7日（日）の期間、茅ヶ崎市美術館にて開催しています。授業で取り組んだ生徒達のパワーあふれる創造的な作品が展示されていますので、是非ご鑑賞ください。

【美術部】 コミセンまつりにて工作教室開催
青少年会館フェスタにて作品展示

【吹奏楽部】 湘南アンサンブルコンテスト
金管八重奏 金賞<県大会進出>
木管八重奏 金賞<県大会進出>
コミセンまつり オープニングセレモニー演奏
県立花菜ガーデンイベントにて演奏
青少年会館フェスタステージにて演奏



【家庭部】 コミセンまつりにてフリーマーケット出店
青少年会館フェスタにて作品展示

12月の主な予定



1日（月）～4日（木）	3年個別面談
3日（水）、4日（木）	1, 2年12月テストディ
9日（火）	学校運営協議会
11日（木）	授業参観（全学年） 学年懇談会（1, 2年）
24日（水）	全校集会（放送）
25日（木）～1月6日（火）	冬季休業

* 12月29日（月）～1月3日（土）は、学校閉庁日です。
* 令和7年度卒業式は、3月11日（水）に実施します。